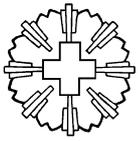
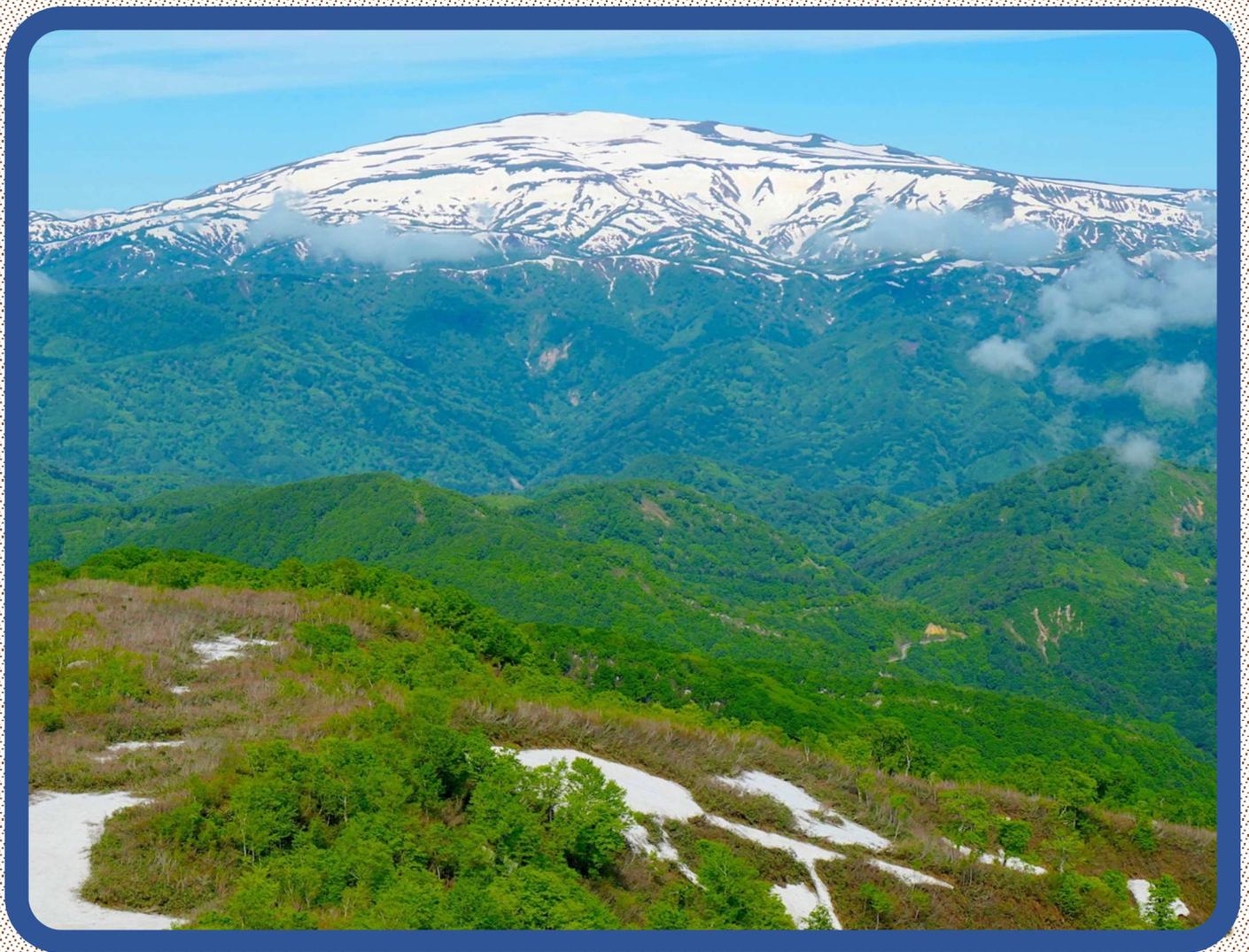


米沢市立病院 地域医療連携室だより



編集 米沢市立病院事務局地域医療連携室
〒992-8502 米沢市相生町6番36号
TEL(0238)22-2450(代表) (0238)22-2613(直通)
FAX(0238)22-2624
URL <http://www.yonezawa-city-hospital.jp/>

2022
令和4年4月
Vol. 39



葉山から月山を望む

撮影者：大串雅俊病院長

特集

年度当初のご挨拶
新任医師の紹介
転出医師

Topics

新病院開設準備室の紹介

春号

年度当初のご挨拶

日頃より大変お世話になっております登録医の皆様、置賜2次医療圏ならびに南東北地域の医療・保健・福祉関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新年度の4月となり、若草の萌えいずる季節となりました。万葉集巻十には「鶯の木伝ふ梅のうつろえば、桜の花の時かたまけむ」（鶯が枝伝いして鳴いた梅が、衰えて散ってしまうと、桜の花が、自分の咲く時分を、一心に待っていることだろう）の歌が載っています。

この歌の如く、大雪であったこの冬も過ぎ、我が家の紅梅も満開となり、それに続いて、米沢市立病院脇の松川河川敷の桜も満開となりました。春の生命の息吹を強く実感しているところです。

新米沢市立病院建設も令和5年7月の完成、同年秋の開院を目指し、おかげさまで順調に進んでおります。機能分化・連携強化を共に目指している三友堂病院との協議も、各部門のワーキンググループが結成され、総論から各論へと話し合いが進んでいます。

新病院を担う人材の確保・育成に関しても、ご支援をいただいている関係大学・各科医局ならびに関係行政機関等と連携を密にし、コロナ禍で直接の面談は困難な状況ですが、工夫を凝らして対応しているところです。その結果、新年度から新たに川路博之・新整形外科部長、小林 傑・腎臓膠原病内科医師を迎え、診療機能の強化が図られました。また、大学からの派遣医師や研修医の異動も行われました。

一方、地域医療連携室の人事異動も行われました。定年退職となりました木村和彦前診療技術部長に替わり、吉田尚美・消化器内科部長が新診療技術部長となり、地域医療連携室長も木村和彦から吉田尚美に替わりましたのでよろしくお願い申し上げます。

さて、世界的には新型コロナウイルス感染症の問題に加え、ロシアのウクライナ侵攻による世界的なエネルギー供給問題の発生や経済の不安定化、安全保障の再検討など新たな問題が発生し、国内的には団塊の世代が75歳に入り始め、少子高齢化・人口減少が一段と進み、「全世代型社会保障」の実現という難問の解決が求められており、それに伴う医療制度改革も並行して進められていくという「内憂外患」の様相を呈しております。折しも、新たな診療報酬の下での診療が新年度から始まりましたので、気を引き締めて地域医療を守るため地域医療支援病院としての役割をしっかりと果たしてまいる決意です。新年度もご指導ご鞭撻、ならびにご支援をよろしくお願い申し上げます。



米沢市立病院事業管理者

渡邊 孝男

新任医師の紹介(順不同)

①川路 博之(かわじ ひろゆき)

- ②整形外科
- ③北海道稚内市
- ④山形大学
- ⑤庭の芝刈り
- ⑥股関節を専門にしています。
宜しく願い致します。



①今村 佑太(いまむら ゆうた)

- ②整形外科
- ③埼玉県
- ④山形大学
- ⑤ドライブ
- ⑥丁寧な診療を心がけたいと思います
よろしくお願いいたします。



①小林 傑(こばやし すぐる)

- ②腎臓膠原病内科
- ③山形県西村山郡朝日町
- ④山形大学
- ⑤LEGO ブロック
- ⑥LEGO ブロックのように、皆様方とうまく連携しながら日々仕事に努めていきたい所存です。
よろしくお願い致します。



①渡邊 真理子(わたなべ まりこ)

- ②産婦人科
- ③山形県東置賜郡高島町
- ④獨協医科大学
- ⑤ダイビング
- ⑥昨年ようやく山形に帰ってくることができました。
地元の病院に勤務することができ、うれしく思っております。宜しく願い致します。



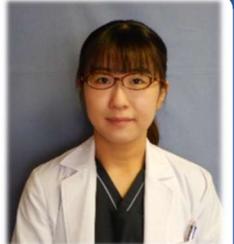
①安達 幸輔(あだち こうすけ)

- ②小児科
- ③青森県八戸市
- ④山形大学
- ⑤スポーツ観戦、バスケット
- ⑥山形大学小児科から2年ぶりに市立病院に配属となりました。以前働いていた時に米沢のことがとても大好きになっていたため、またこちらの病院で働くことができ嬉しく思います。よろしくお願い致します。



①藤井 あゆみ(ふじい あゆみ)

- ②外科
- ③東京都
- ④福島県立医科大学
- ⑤温泉巡り、麻雀
- ⑥今年度から米沢市立病院の外科で働かせていただきます。市立病院は学生の頃何度かお世話になりました。地域の皆様の力になれるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



①渡邊 千尋(わたなべ ちひろ)

- ②耳鼻咽喉科
- ③山形県
- ④山形大学
- ⑤温泉、スイーツ、お酒
- ⑥置賜地区の医療に貢献できるよう、励んでいきたいと思っております。
よろしくお願い致します。



①山口 万里奈(やまぐち まりな)

- ②眼科
- ③宮城県仙台市
- ④金沢医科大学
- ⑤華道
- ⑥令和4年4月から1年間赴任させていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。



①氏名(ふりがな)、②診療科、③出身地、④出身大学、⑤趣味・特技、⑥ご挨拶

転出医師

大類 信(小児科)、芳賀 淳一郎(外科)、高橋 健大(整形外科)、木村 和彦(産婦人科)、
龍澤 廣輝(眼科)、塩水 紀香(耳鼻咽喉科)、佐藤 久仁子(麻酔科)

新病院開設準備室の紹介

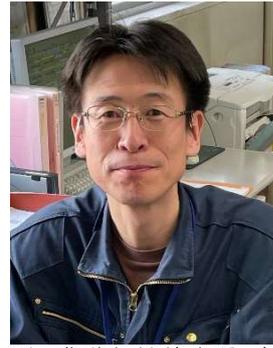
困難なプロジェクトに
少数精鋭で立ち向かう仲間たち



主任
山崎 正明
(やまざき まさあき)



病院開設準備主査
鈴木 学
(すずき まなぶ)



病院開設準備主幹兼室長 (兼務)
高橋 允
(たかはし まこと)



会計年度任用職員 (兼務)
高山 幸子
(たかやま さちこ)



主任 (兼務)
小嶋 智美
(こじま ともみ)



施設主査 (兼務)
安藤 信裕
(あんど う のぶひろ)

病院開設準備室は、平成27年4月に設置されました。私(高橋)は、2代目の室長として平成29年7月に任命され、4年9か月が過ぎようとしています。病院建設には、室長になる前の課長補佐時代から、精神科休止に伴うこのころの病院との連携協議や三友堂病院との連携協議(米沢市医療連携あり方検討委員会)などに深く関わってきましたので、このプロジェクトの困難さは身に染みて感じていますし、いま目の前で基礎工事が着々と進み免震装置が設置されている光景などを、総務課の窓越しに毎日眺めてますが感慨無量の気持ちです。

通常の建設工事では、基礎工事の様子は仮囲いに隠れて見えませんが、今回の工事では、松川河川敷の堤防から見ることが出来ます。鉄骨が組み合上がってくると見えなくなる部分なので、皆さんにも是非ご覧いただければと思います。(なお、ご覧になる際は、しかるべき場所に停車した上でお願いします。)

今回の新病院建設では、三友堂病院とアメニティセンターとの合築といった、ハード面での困難さは勿論ですが、三友堂病院、アメニティセンター、エネルギーセンターとの様々な連携もあることから、単独の病院建設よりも相当難易度が高く、困難なプロジェクトであるにも関わらず、これまで視察してきた病院よりも準備室としては少ない人数で且つ兼務も多いチームで、立ち向かっていかなければなりません。

ただ私自身は、建設の知識にも疎く何とも頼りない室長のため、まさに少数精鋭で頼りになる仲間たちに支えてもらって、これまで大きな遅れもなく進められています。

今後は、新病院建設がスケジュールのとおりに進むように進捗状況に注意を払いながら、運用計画や移転(引越し)計画などを策定・実施していきます。

建物本体の建設工事の完成は、令和5年7月末日に、開院は11月頃に予定しており、その間3か月程度で、機器の設置やリハールなどを実施していきます。

皆さんには、内覧会で真っさらで綺麗な病院をご覧いただく予定ですのでご期待ください。

【仲間たちからのコメント】

鈴木 「運用面を担当しています。使いやすい病院となるよう、Have fun を忘れずに進めていきます。」

安藤 「初めてのことはかりですが、メンバーに恵まれ、このプロジェクトに携われて光栄です。」

山崎 「建築技術者の経験を活かし準備室の一員として病院建設に携わっていきます。」

小嶋 「医療情報の経験を活かしながら新病院のシステム検討に携わりたいと思います。」

高山 「伝票作成や配布など裏方の仕事なので、不備ないように進めたいと思います。」